

## インターエイシアライン PAS航路への投入船が博多港へ初入港！ ～日本海側フィーダーで博多港での国際トランシップを開始！～

博多港は、国際海上コンテナ貨物について、日本で第6位、九州では第1位の取扱量を誇る国際貿易港であり、コンテナターミナルの拡張整備やポートセールスなどに積極的に取り組み、発展を続けています。このたび、インターエイシアラインが、陽明海運とTSラインズの提供する「PAS」サービスに参加し、令和6年3月29日（金）に同航路投入船「WAN HAI 322」が博多港へ入港したことから、歓迎訪船を実施いたしました。

貨物需要の拡大が期待される台湾・東南アジア地域と日本との貿易において、博多港がますます重要な役割を担ってまいります。

さらに、同社は、昨年12月に開設された鈴与海運が運航する日本海側フィーダーサービス（博多－新潟）を利用し、博多港における国際トランシップを開始しており、物流の2024年問題やホワイト物流などへの対応が求められている中、多様な輸送ニーズに応えていかれることが期待されます。

### 入港船舶の概要

船名	WAN HAI 322
運航船社	インターエイシアライン
船舶代理店	株式会社ジエネック [港湾営業グループ] TEL：092-483-1314
全長 / 総トン数 / 積載能力	203.5m / 30,676トン / 3,055TEU
岸壁	アイランドシティ8岸
ルート	博多～釜山～光陽～基隆～ 高雄～香港～蛇口～南沙～ホーチミン～香港～蛇口～廈門～門司～博多



博多港に入港したコンテナ船「WAN HAI 322」



福岡市港湾空港局中野港湾振興部長（写真左）から初入港記念盾を受け取る高船長（写真右）

#### 【問い合わせ先】

福岡市港湾空港局物流推進課 集荷対策係 田中・椎木 (092-282-7168)  
Email: butsuryu.PHB@city.fukuoka.lg.jp

当日の写真



博多港ふ頭（株）則松社長（写真右）  
から記念品を受け取る高船長（写真左）



高船長から挨拶



「WAN HAI 322」 船上で船長を囲み記念撮影  
(左から (株) ジェネック 平川執行役員  
インターエイシアライン Edward 統括部長、  
高船長、福岡市港湾空港局 中野港湾振興部長  
博多港ふ頭 (株) 則松社長)



荷役の様子